

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成27年度（平成27年4月～平成28年3月）

平成28年6月



富山信用金庫



「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目 次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4 ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～10 ページ
5. 経営改善支援の取り組み実績	11 ページ
6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産 担保に過度に依存しない融資実績	12 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

平成27年6月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況（28年3月まで）について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みすなわち地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みは、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成27年度におきましては、地域密着金融を富山信用金庫の本業と位置づけ、地域経済を成長・発展させる為に、課題解決型金融の取組みを強化し、中長期的な視点のもとでお客様の支援を行いました。

お客様の支援にあたりましては、地域の経済・産業の現状及び課題を適切に認識・分析するとともに、様々なライフステージにあるお客様の事業内容や成長可能性などを適切に評価した上で、その評価を踏まえた解決策の検討・提案等を行いました。

本年度の計画につきましては、富山信用金庫の営業店・本部全職員が本計画を遂行した結果、着実に成果を上げる事が出来ました。

2. 目標とする計数の達成状況

項 目	目 標 計 数	平成28年3月までの達成状況	
創業・新事業支援融資	10件	12件	創業計画作成支援、創業補助金申請支援、フォローアップ支援等を行いました
ビジネスマッチング商談・技術課題相談件数	400件	546件	ビジネスマッチング商談 498件 技術課題相談件数 48件
経営改善支援取り組み先	85先	89先	89先の経営改善支援に取り組みました
富山商工会議所、富山県商工会連合会、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業診断協会、富山県よろず支援拠点との連携による経営相談の実施	BLスクエア 6日間	16日間	年間16日間実施し、40社の参加がありました
ミラサポを活用した専門家派遣	30先	40先	40先に85回専門家を派遣しました

3. 大項目ごとの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援

- 創業支援・新事業支援
 - ・「とみしんビジネスクラブ」の取り組みとして、講演会やセミナー、経営相談、バイヤーとの商談会等を開催しました。
 - ・公的制度融資を含む支援資金の活用を推進しました。
 - ・日本政策金融公庫、富山県信用保証協会との間で「創業支援等に係る業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。
- 経営改善支援
 - ・「ミラサポ」を活用した専門家派遣により、企業の課題解決に取り組みました。
 - ・商工会議所、商工会が開催する商談会を活用し、取引先の販路拡大支援に取り組みました。
 - ・各種補助金制度の情報提供、申請支援に取り組みました。
 - ・経営改善支援に積極的に取り組みました。
- 事業再生支援
 - ・中小企業再生支援協議会と連携し、再生計画策定先を継続して支援しています。
 - ・経営改善支援センターと連携し、経営改善計画策定を積極的に支援しています。
- 事業承継支援
 - ・しんきんキャピタル(株)のM&A情報を提供しています富山県事業引継ぎ支援センター

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 目利き能力の向上
 - ・人材育成のため、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構、富山市新産業支援センター等の主催する研修会、セミナー等に参加しました。
 - ・外部講師を招いた研修会を開催しました。
 - ・福祉医療施設への実地研修を行いました。
- 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資及びスコアリングモデルを活用した担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図りました。
 - ・各種ファンドを活用し、中小企業の再生支援に取り組んでいます。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み
 - ・富山市が推進する街づくり、富山市交通整備事業、市中心街活性化事業を支援しています。
 - ・インターンシップを実施しました。
 - ・上市町と「まちの活性化を図る為の包括協定」を締結しました。
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・しんきんビジネスフェアを北陸地区17信用金庫合同で開催しました。
 - ・小学生を対象に「キッズ・マネースクール」を開催しました。
 - ・平成22年1月にオープンした相談特化型店舗「とみしんB&Lコンサルティングスクエア」では、個人向けには住宅ローン等の各種ローンや年金、多重債務、相続など、事業者向けには経営、税務、法律、事業承継、産学官連携など幅広い相談に応じています。

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援		
創業支援・新事業支援 ・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする業務提携（業務提携済み）	・公的機関との業務連携、協力の取り組み ・協力機関・教育研究機関（20 機関）との連携した取り組み	（とみしんビジネススクラブの取り組み） ・7 月 21 日 とみしんビジネススクラブ第一回定期総会を開催し、会員 353 名（委任状含む）の他、協力機関・教育研究機関（16 機関）から 28 名の出席により「平成 26 年度活動報告及び収支決算報告」「平成 27 年度事業計画及び収支予算を採決しております。 総会終了後、YKK株式会社 取締役副社長、一般社団法人富山県機電工業会 会長 大谷 渡氏（テーマ：富山県のものづくりの更なる強化に向けて）を講師に招き講演会を開催しました。 講演会には、会員企業・協力機関から 217 名の参加がありました。 ・9 月 28 日 経営セミナーを開催しました。 （テーマ）「民間事業者が対応すべきマイナンバー制度（基礎編）」 （講師）富山県よろず支援拠点サブコーディネーター 大野 正晴氏 会員企業から 95 名の参加がありました。 ・10 月 29 日 経営セミナーを開催致しました。 （テーマ）「民間事業者が対応すべきマイナンバー制度（実践編）」 （講師）富山県よろず支援拠点サブコーディネーター 大野 正晴氏 会員企業から 100 名の参加がありました。 ・2 月 23 日 県内外バイヤー企業との商談会を開催しました。 県内外バイヤー企業 19 社参加、申込企業数 71 社、商談件数 207 件、当日成約件数 7 件 ・2 月 23 日 経営セミナーを開催しました。 （テーマ）「営業の極意！『北極と南極の氷は、どちらが売れるのか？』」 （講師）有限会社かほり堂 代表取締役 山口 俊介 氏 会員企業から 105 名の参加がありました。

	検討内容等	進捗状況
・とみしん創業支援資金の活用 ・創業に関する公的助成金・補助金制度を活用した支援 ・地方公共団体と連携した創業者支援事業への取組み ・日本政策金融公庫、富山県信用保証協会との連携 ・公的機関等との連携による技術評価製品化・商品化支援 ・医療・介護、環境、農業等の成長分野への支援強化 ・産学連携ネットワークを活用した農林漁業者への支援	・公的制度を含めた支援 ・助成金・補助金情報の有効活用 ・営業区域内の創業支援者となり、創業者の支援 ・創業支援、ベンチャー企業支援に対して相互が連携して支援 ・六次産業化に関して、農林水産省から発信される情報の有効活用	・公的制度を含む融資を 12 先 89.8 百万円実行しました。 ・創業補助金（創業・第二創業）申請支援（国）を行い、3 件採択されました。 ・創業、ベンチャー挑戦応援事業申請支援（県）を行い、1 件採択されました。 ・富山市、高岡市、射水市、上市町の創業支援事業者となり、創業者を支援しております。 ・10 月 9 日 日本政策金融公庫、富山県信用保証協会との間で「創業支援等に係る業務連携・協力に関する覚書」を締結しました。 ・10 月 22 日 しんきんビジネスフェアにて技術課題相談会を開催し、会員企業から 9 件の相談がありました。 ・12 月 14 日 富山県立大学研究室見学会を開催し、会員企業から 35 名の参加がありました。 ・2 月 23 日 技術課題相談会を開催し、会員企業から 23 件の相談がありました。 ・新事業として医療機器分野に進出する企業に、医療機器製造の登録申請支援を行いました。 ・農業生産者への販路支援を行いました。 ・農業生産者に対して「とやま新事業創造基金」農商工連携ファンド助成金交付申請のアドバイスを行いました。 ・日本政策金融公庫の信用補完スキームを活用し、農業者に必要な資金を円滑に供給する目的で「とみしんアグリサポートローン」の推進に取り組みしました。
経営支援 ・取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮	・営業店と連携し、経営改善支援等に向けた取り組みの強化	・経営改善支援先を 89 先選定し、ランクアップに取り組みました。

	検討内容等	進捗状況
・地方公共団体・各種団体と連携した販路開拓支援等 ・情報機能やネットワークを活用した ビジネスフェアの開催 ・「ミラサポ」を活用した専門家派遣 ・事業者の未来をサポートする「ミラサポ」を活用した情報提供 ・「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」での連携による取組み ・海外進出など新たな事業展開に向けての情報提供 ・各種補助金制度の情報提供・申請支援	・商工会議所・商工会が窓口の補助金情報提供 ・ビジネスマッチング支援策として情報提供機能の一層の強化 ・ミラサポを活用した情報提供 ・「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」の支援機関としての連携強化 ・信金中央金庫・中小機構北陸本部・ジェトロの情報提供 ・国・県の補助金制度の情報提供	・小規模事業者が、商工会議所・商工会と一体となって販路開拓に取り組む小規模事業者持続化補助金等の申請支援を行いました。 ・商工会議所、商工会が開催する商談会を活用し、取引先の販路拡大支援を行いました。 ・信金中央金庫ビジネスマッチング情報の提供を行いました。 ・金庫内ビジネスマッチング情報の提供を行いました。 ・ミラサポの専門家派遣制度を活用し、40 社に対して 85 回専門家を派遣、企業の課題解決に取り組みました。 ・建設業者に特化した経営相談により、取引先企業 1 社の課題解決を図る支援策として取り組みました。 ・海外進出企業や海外進出を予定している企業に対して、信金中央金庫、中小機構北陸本部、ジェトロが主催するセミナー、勉強会等の情報提供を行いました。 ・国、県の補助金制度の情報提供、申請支援を行いました。
事業再生 ・中小企業再生支援協議会の活用 ・経営改善支援センターの活用 ・整理回収機構の企業再生スキームの活用 ・外部専門家の活用	・企業再生支援事業への積極的な取組み ・再生支援実績があれば事例についての情報を開示	・中小企業再生支援協議会事業取組状況 相談総数 27 件、うち再生計画開始 21 件 ・経営改善支援センター事業取組状況 相談総数 121 件、うち経営改善計画開始 102 件
事業承継 ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 ・外部専門機関・外部専門家の	・取引先企業に信金キャピタル㈱のM&A情報を提供し、信金キャピタルと連携し、M&A業務の取組み ・中小企業が直面する課題に対して、パートナー機関（支援機	・信金キャピタル㈱に「M&A情報紹介シート」を 5 件提出し、支援に取り組みました。 ・富山県事業引継ぎ支援センターを紹介しました。

		検討内容等	進捗状況
	活用 ・事業承継に特化した個別相談会・セミナーの開催	関)として協力	
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底			
	目利き能力の向上 ・取引先企業への実地研修の実施 ・融資渉外者の研修(株)日本政策金融公庫との業務提携による講師派遣・TKCとの連携による講師派遣) ・外部研修への派遣と復講の実施 ・外部セミナー等への参加 ・教育研究機関での研修会開催 ・介護業を専門とする担当者の育成	・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施 ・「目利き力養成」のため派遣講師による研修の実施 ・「目利き力養成」のため各種セミナー等への参加	(研修会) ・4月9日 店舗長を対象に、中小企業診断士を講師に招き、平成26年度補正予算「地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金・小規模事業者持続化補助金」説明会を開催しました。 ・7月14日 渉外担当者を対象に富山県信用保証協会が開催する「保証業務講座」(信用保証基本コース)に参加しました。 ・7月15日 融資実務担当者を対象に富山県信用保証協会が開催する「信用保証業務講座」(信用保証実務担当者コース)に参加しました。 ・1月22日 店舗長を対象に日本政策金融公庫(三事業)が取り扱う商品概要説明会を開催しました。 (セミナー等への参加) ・10月21日 富山大学・富山市が主催する「とやまビジネスプランコンテスト」に、審査員を派遣しました。 ・1月30日 富山市新産業支援センター等が主催する「起業家セミナー」に2名参加しました。 (介護業を専門とする担当者育成) ・11月25日～26日の2日間、福祉医療施設へ職員4名派遣しました。
	財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進	・「とみしんTKC経営者ローン」、「とみしん税理士会ローン」「とみしん事業活性化促進資金」、「とみしんグッドサポート」の取組み	・41件 338.6百万円実行しました。
	動産債権譲渡担保融資の実施	・信金中金のスキームを活用した取組み	・2件 24百万円実行しました
	CLOの活用	・日本政策金融公庫のスキームを活用した「とみしん地方創生CLOローン」の取組み	・47件 766百万円実行しました。
	各種ファンドの活用(とやま中小企業チャレンジファンド事業・とやま	・国、県の補助金・助成金・ファンドの活用	・ものづくり補助金(46件採択) ・小規模事業者持続化補助金(8件採択)

		検討内容等	進捗状況
	新事業創造基金(農商工連携ファンド事業、地域資源ファンド事業))		・とやま中小企業チャレンジファンド(3件採択) ・農商工連携ファンド(1件採択)
	海外展開セミナー等を活用した海外進出支援、「スタンドバイ・クレジット制度」を活用した支援、海外一貫支援ファストパス制度を活用した支援、ジェトロ・環日本海経済交流センター等の外部機関と連携した支援	・信金中央金庫・中小機構北陸本部・ジェトロからの情報活用	・信金中央金庫・中小機構北陸本部・ジェトロ等からの海外展開に関する情報等を提供しました。
	シンジケートローンの活用	・財務制限条項を活用した商品(シンジケートローン)の積極的な取り組み	・2件 60百万円実行しました。
	富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業診断協会との連携による経営相談の実施	・富山商工会議所、富山県商工会連合会、富山県よろず支援拠点、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業診断協会との連携による個別経営相談会開催	・6月30日～8月11日の間で(9日間) 富山県よろず支援拠点と連携して経営相談会を開催し、19社の参加がありました。
	認定支援機関連携による経営相談会・技術相談会の実施	・「ものづくり補助金」相談会の開催	・認定支援機関として1月～3月の間で(25日間)「ものづくり補助金」の個別相談会を開催し、63社の参加がありました。 ・認定支援機関連携として1月～3月の間で(7日間) 富山県新世紀産業機構・富山商工会議所・富山県商工会連合会と連携した「ものづくり補助金」の個別相談会を開催し、21社の参加がありました。 ・7月8日 中小企業診断士・富山県信用保証協会担当者による「ものづくり補助金」採択者向け事務手続き・融資制度についての説明会に10社の参加がありました。
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献			
	富山市が推進する街づくりに対する支援(役員の派遣等)	・役員の派遣等	・㈱まちづくりとやま(賑わいづくりイベント、行事他)に出資及び役員を派遣しております。
	富山市交通整備事業に対する支援(出資)	・出資等	・富山ライトレール㈱に出資し継続的に支援を行っています。
	市中心街活性化事業に対する支援		
	情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催 ビジネスマッチング情報を活用した支援		・長野、埼玉縣、城南信用金庫主催のビジネスフェアに取引先企業 7社が出展しました。 ・10月22日 北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2015」を開催しました。

	検討内容等	進捗状況
		・アマゾンジャパンと連携したビジネスマッチングに取引先企業1社がエントリーし成約に繋がりました。 ・信金中央金庫が企画した「しんきんグルメフェア」に取引先企業1社が出展しました。
	「まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本理念に基づき地方公共団体が策定する「地方版総合戦略」への積極的な関与	・2月17日 上市町と「まちの活性化」を図る為の包括協定を締結しました。
	商工会議所等の実施する行事への支援・協力	・富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣、 ・インターンシップ研修生の受け入れ
	次代を担う若い世代への金融知識の普及	・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。 ・インターンシップを実施しました。 8月6日～12日 大学・短大生 5名 3月10日～14日 高校生 4名
	コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援(NPOローン)	・「キッズ・マネースクール」を開催しました。 8月21日 丸の内支店 31名参加
	融資コンサルタント研修への職員の派遣	・「とみしんNPOローン」を取り扱っています。
	相続、多重債務者問題に対応できる職員の育成	・融資コンサルタント研修の実施及び派遣を検討しています。
	困難な状況に追い込まれている住宅ローン等借入者の負担軽減・再生支援	11月16日 日本弁護士連合会と連携した相談会を開催し、3件の相談がありました。 ・平成27年度はございませんでした。

5. 経営改善支援の取り組み実績

		期初 債務者数 A	うち 経営改善 支援取り 組み先 α	α のうち		α のうち経営改善計画を策定した先数 θ	経営改善 支援取り 組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	経営改善 計画策定 率 θ/α
				期末に債務者区分がランクアップした先数 β	期末に債務者区分が変化しなかった先数 γ				
正 常 先 ①		2, 928	7		6	7	0.2%		100.0%
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	440	73	5	66	73	16.5%	6.8%	100.0%
	うち要管理先 ③	9	1	1	0	1	11.1%	100.0%	100.0%
破綻懸念先 ④		103	8	1	6	8	7.7%	12.5%	100.0%
実質破綻先 ⑤		71	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破 綻 先 ⑥		25	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	小 計(②～⑥の計)	648	82	7	72	82	12.6%	8.5%	100.0%
合 計		3, 576	89	7	78	89	2.4%	7.8%	100.0%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は27年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取り組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

融 資 項 目	平成27年度中実績	
	件 数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	12	89
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資	48	435
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資	41	338
スコアリングモデルを活用した融資	3	13
動産・債権譲渡担保融資	2	24
財務制限条項活用融資	2	60